

代表質問

代表質問とは、市政全般について各会派の代表者が行う質問をいいます。

本市議会では、年に1回、9月定例会2日目に行っています。質問時間は会派の所属議員数に応じて決まっており、市長または教育長が答弁します。

今回は、5会派から11件の質問があり、紙面には質問とその答弁の要旨を掲載しました。

政利会

永田 政弘 議員

平成20年度予算編成の考え方を問う

議員 ①市長は選挙の出馬決意表明で、積極的に新たな行政サービスや行政システムを構築し、山積する課題に果敢に取り組みと述べている。さらに、そのために積極的に情報公開を行い、さまざまな施策において市民の合意形成を図り、介護や子育て支援、障害者福祉、バリアフリーのまちづくり、緑をふやす環境づくり積極的に取り組むと表明しているが、この4つの施策を就任から2年間でどのように実現したか。また、予算にはどう反映されるのか。

市長 ①介護支援については地域包括支援センターを4か所設置して在宅介護の支援強化を図り、子育て支援については乳幼児医療費の就学前までの所得制限を撤廃した。障害者福祉では、障害者地域就労支援事業を推進し、グループホーム等を積極的に整備した。バリアフリーのまちづくりでは快適歩道を整備し、緑をふやす環境づくりでは、みどりの公債を視野に入れた減債基金を設置するとともに小川緑地を整備した。

議員 ①地震発生直後の指揮系統や地域との連携は。②災害弱者である要援護者の安否確認と救済の方法は。③震災5強以上の地震が発生した場合、市立の小学校と小平元氣村おがわ東に近隣在住の職員で構成する地区隊を派遣し、災害対策本部の地域拠点を立ち上げ、応急対策活動を実施する。地域住民との協力が必要不可欠なため、今後も連携強化の取り組みを進めたい。

議員 ①家庭と地域における安否確認や救済体制構築が必要なため、地域組織、防災関係機関との連携の確保、財産の有効活用等を促進していきたいと考えている。具体的な数値目標額の設定は現状では困難であるため、今後の予算執行等を見きわめながら進めていきたい。

議員 ③市長選挙の公約に掲げた項目で市の重要施策として位置づけた事業の実現、第三次長期総合計画に基づく諸事業の着実な推進、行財政再構築プランの取り組みを骨格として進めていきたい。平成20年度はこれら21世紀構想に掲げる将来都市像の実現に向けて、市民参加や情報公開をさらに前進させる大変重要な年と認識している。地域の力、民間の力、行政の力をさらに高め、小平市が躍動し、さらに進歩を遂げるために、全力を挙げて市政運営に取り組みしていきたい。

市議会公明党

浅倉 成樹 議員

新潟県中越沖地震から学ぶ防災対策について

議員 ①地震発生直後の指揮系統や地域との連携は。

市長 ①震災5強以上の地震が発生した場合、市立の小学校と小平元氣村おがわ東に近隣在住の職員で構成する地区隊を派遣し、災害対策本部の地域拠点を立ち上げ、応急対策活動を実施する。地域住民との協力が必要不可欠なため、今後も連携強化の取り組みを進めたい。

議員 ②家庭と地域における安否確認や救済体制構築が必要なため、地域組織、防災関係機関との連携の確保、財産の有効活用等を促進していきたいと考えている。具体的な数値目標額の設定は現状では困難であるため、今後の予算執行等を見きわめながら進めていきたい。

議員 ③市長選挙の公約に掲げた項目で市の重要施策として位置づけた事業の実現、第三次長期総合計画に基づく諸事業の着実な推進、行財政再構築プランの取り組みを骨格として進めていきたい。平成20年度はこれら21世紀構想に掲げる将来都市像の実現に向けて、市民参加や情報公開をさらに前進させる大変重要な年と認識している。地域の力、民間の力、行政の力をさらに高め、小平市が躍動し、さらに進歩を遂げるために、全力を挙げて市政運営に取り組みしていきたい。

来年度予算の編成方針について

議員 ①医療費や高齢者・障害者福祉、次世代育成支援の充実が求められているが、これらのニーズにどうこたえるのか。

市長 ①安定的な生活が営まれることを念頭に、限られた財源の中でどのように最適な配分をするか、全体の調和を保ちながら予算編成に当たりたい。

議員 ②予算編成は市の財政状況と不可分な関係にあるので、市報を通じて財政事情の公表や特徴的な事業のコスト情報を掲載する。ホームページには予算編成方針や財政計画を掲載する。

議員 ③高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の中で、在宅生活の支援ネットワーク構築のために、ハード(施設サービス)、ソフト(在宅サービス)、ヘルス(介護予防)、ハート(地域の支え合い)の4輪を充実・推進するとあるが、今後の展開は。

市長 ハードでは、今年度中に特別養護老人ホームで48床の増床を予定し、ソフトでは早期に小規模多機能型居宅介護サービスの提供に努める。ヘルスでは今年度中に認知症予防教室等を開始し、ハートでは平成20年度

日本共産党小平市議団

佐藤 充 議員

市民の暮らしを守る施策の実施と平成20年度予算について

議員 ①就労の促進やワーキングプアの解消策は。

市長 ①昨年度は就職支援セミナーなどを関係機関と連携して実施した。今後も8月に開設された東京しごとセンター多摩を積極的にPRし、就労支援に努めていく。

議員 ②所得税、住民税の定率減税廃止や公的年金控除の縮小、老年者控除等の廃止により市民負担は増えている。

市長 ①昨年度は就職支援セミナーなどを関係機関と連携して実施した。今後も8月に開設された東京しごとセンター多摩を積極的にPRし、就労支援に努めていく。

議員 ③可能なものがあるか検討していきたい。

市長 ①サービスの質の向上等も含めて検討する中で、民営化も選択肢の一つと考える。

議員 ①公立保育園や学童クラブは効率優先で民営化すべきではないと考えるが認識は。

市長 ②公民館などの有料化は社会教育活動のあり方から問題があると思うがどうか。

議員 ③参加できない市民が多い中、市民参加をどう前進させるのか。

市長 ①サービスの質の向上等も含めて検討する中で、民営化も選択肢の一つと考える。

議員 ①公立保育園や学童クラブは効率優先で民営化すべきではないと考えるが認識は。

市長 ②公民館などの有料化は社会教育活動のあり方から問題があると思うがどうか。

議員 ③可能なものがあるか検討していきたい。

市長 ①サービスの質の向上等も含めて検討する中で、民営化も選択肢の一つと考える。

議員 ①公立保育園や学童クラブは効率優先で民営化すべきではないと考えるが認識は。

市長 ②公民館などの有料化は社会教育活動のあり方から問題があると思うがどうか。

議員 ③可能なものがあるか検討していきたい。

市長 ①サービスの質の向上等も含めて検討する中で、民営化も選択肢の一つと考える。

議員 ①公立保育園や学童クラブは効率優先で民営化すべきではないと考えるが認識は。

緑・ネット

若本 博子 議員

財政健全化法と平成20年度予算について

議員 ①財政健全化法を自治の視点でどうとらえるか。

市長 ①財政の早期健全化や再生のための新たな法制を整備するものと認識している。

議員 ②現状において影響はない。

市長 ③市報やホームページで情報を公開しているが、今後は実質的な負債も明らかにした財政状況を公表していきたい。

議員 ①高齢者医療に対する現状認識と今後のビジョンは。

市長 ①来年度開始の高齢者医療制度は負担がふえる人もいる

議員 ①介護や介護予防については、

市長 ③年金等の収入に関しては。

議員 ①障害者の地域移行を進める上での課題は。

市長 ①相談支援ネットワーク

③地域センターに児童館機能を持たせてほしいという要望がある。

④参加できない市民が多い中、市民参加をどう前進させるのか。

市長 ①サービスの質の向上等も含めて検討する中で、民営化も選択肢の一つと考える。

議員 ②負担の公平性という考えもあり、市民全体の理解のもとに整理する必要がある。

③児童館運営委員会の意見を聞きながら検討している。

④審議会等の開催日時や場所など、参加が制限されない方法を研究していきたい。

の整備や居住の場の確保、地域住民の理解を深める啓発活動などが課題であり、優先順位を定めて取り組んでいく。

②社会活動参加の支援や、生涯を通じた健康づくりを進めるための仕組みづくりなどが重要であると認識している。

③情報の発信等が重要なので、地域保健福祉計画の中で支援施策を検討していきたい。

議員 ①コミュニティ・スクールは分権、自治の発想に基づいて運営されているか。

②教育委員会の役割は。

教育長 ①学校の自主性・自立性を尊重し運営されている。

②各学校の自主性を生かした特色ある教育活動が推進できると支援・連携していくことが重要な役割と考える。

議員 ①コミュニティ・スクールは分権、自治の発想に基づいて運営されているか。

②教育委員会の役割は。

教育長 ①学校の自主性・自立性を尊重し運営されている。

②各学校の自主性を生かした特色ある教育活動が推進できると支援・連携していくことが重要な役割と考える。

議員 ①コミュニティ・スクールは分権、自治の発想に基づいて運営されているか。

②教育委員会の役割は。

教育長 ①学校の自主性・自立性を尊重し運営されている。

②各学校の自主性を生かした特色ある教育活動が推進できると支援・連携していくことが重要な役割と考える。

フォーラム小平

常松 大介 議員

これまでとこれからの市政運営について

議員 ①市長がこれまでの2年半で実施した新たな事業や拡充した事業は。

市長 ①新たに実施した事業は第三次長期総合計画の策定、自治基本条例の検討、タウンミーティングなどで、拡充した事業には市民協働の推進、乳幼児医療費助成やスクールカウンセラーなどがある。

議員 ②残された任期の中で積極的に進めていく事業は。

市長 ③市長自身が2年半の実績に点数をつけると何点になるか。

議員 ①新たな実施した事業は第三次長期総合計画の策定、自治基本条例の検討、タウンミーティングなどで、拡充した事業には市民協働の推進、乳幼児医療費助成やスクールカウンセラーなどがある。

市長 ②第三次長期総合計画などを

実現するための計画行政の着実

携強化に努める。

これからの高齢者福祉施策の重点的課題について

議員 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の中で、在宅生活の支援ネットワーク構築のために、ハード(施設サービス)、ソフト(在宅サービス)、ヘルス(介護予防)、ハート(地域の支え合い)の4輪を充実・推進するとあるが、今後の展開は。

市長 ハードでは、今年度中に特別養護老人ホームで48床の増床を予定し、ソフトでは早期に小規模多機能型居宅介護サービスの提供に努める。ヘルスでは今年度中に認知症予防教室等を開始し、ハートでは平成20年度

議員 ①医療費や高齢者・障害者福祉、次世代育成支援の充実が求められているが、これらのニーズにどうこたえるのか。

市長 ①安定的な生活が営まれることを念頭に、限られた財源の中でどのように最適な配分をするか、全体の調和を保ちながら予算編成に当たりたい。

議員 ②予算編成は市の財政状況と不可分な関係にあるので、市報を通じて財政事情の公表や特徴的な事業のコスト情報を掲載する。ホームページには予算編成方針や財政計画を掲載する。

議員 ③高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の中で、在宅生活の支援ネットワーク構築のために、ハード(施設サービス)、ソフト(在宅サービス)、ヘルス(介護予防)、ハート(地域の支え合い)の4輪を充実・推進するとあるが、今後の展開は。

市長 ハードでは、今年度中に特別養護老人ホームで48床の増床を予定し、ソフトでは早期に小規模多機能型居宅介護サービスの提供に努める。ヘルスでは今年度中に認知症予防教室等を開始し、ハートでは平成20年度

議員 ①医療費や高齢者・障害者福祉、次世代育成支援の充実が求められているが、これらのニーズにどうこたえるのか。

市長 ①安定的な生活が営まれることを念頭に、限られた財源の中でどのように最適な配分をするか、全体の調和を保ちながら予算編成に当たりたい。

議員 ②予算編成は市の財政状況と不可分な関係にあるので、市報を通じて財政事情の公表や特徴的な事業のコスト情報を掲載する。ホームページには予算編成方針や財政計画を掲載する。

議員 ③高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の中で、在宅生活の支援ネットワーク構築のために、ハード(施設サービス)、ソフト(在宅サービス)、ヘルス(介護予防)、ハート(地域の支え合い)の4輪を充実・推進するとあるが、今後の展開は。

市長 ハードでは、今年度中に特別養護老人ホームで48床の増床を予定し、ソフトでは早期に小規模多機能型居宅介護サービスの提供に努める。ヘルスでは今年度中に認知症予防教室等を開始し、ハートでは平成20年度

議員 ①医療費や高齢者・障害者福祉、次世代育成支援の充実が求められているが、これらのニーズにどうこたえるのか。

市長 ①安定的な生活が営まれることを念頭に、限られた財源の中でどのように最適な配分をするか、全体の調和を保ちながら予算編成に当たりたい。

議員 ②予算編成は市の財政状況と不可分な関係にあるので、市報を通じて財政事情の公表や特徴的な事業のコスト情報を掲載する。ホームページには予算編成方針や財政計画を掲載する。

議員 ③高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の中で、在宅生活の支援ネットワーク構築のために、ハード(施設サービス)、ソフト(在宅サービス)、ヘルス(介護予防)、ハート(地域の支え合い)の4輪を充実・推進するとあるが、今後の展開は。

市長 ハードでは、今年度中に特別養護老人ホームで48床の増床を予定し、ソフトでは早期に小規模多機能型居宅介護サービスの提供に努める。ヘルスでは今年度中に認知症予防教室等を開始し、ハートでは平成20年度

議員 ①医療費や高齢者・障害者福祉、次世代育成支援の充実が求められているが、これらのニーズにどうこたえるのか。

市長 ①安定的な生活が営まれることを念頭に、限られた財源の中でどのように最適な配分をするか、全体の調和を保ちながら予算編成に当たりたい。